



有限
会社

旭養鶏舎



みつけた
しまねのファーマーズ

竹下 靖洋さん
[石見銀山地区本部]

特集 農業は島根で!!





有限会社旭養鶏舎
代表取締役社長

竹下 靖洋さん(45才)

今月は、石見銀山地区本部。大田市波根町で養鶏及び玉子の加工・販売を行う有限会社旭養鶏舎の代表取締役社長・竹下靖洋さんにお話を伺いました。



飼料へのこだわり

大田市波根町にある有限会社旭養鶏舎は、今年で60期を迎える長い歴史を持つ養鶏場です。現在33万羽の鶏を飼育し、1日当たり24万〜26万個の玉子を出荷しています。旭養鶏舎がこだわっているのは、鶏に与える飼料。安全で美味しい卵を産んでもらうため、まずは鶏を健康に育てるということに重点を置いています。

主力商品である「ネッカエッグ」は、飼料にネッカリッチ（木酢酸混合飼料）と海藻を与えて育った鶏から産まれた「たまご」。それをベースに、えごまや飼料米など地元で収穫した栄養満点の飼料を加えて与えた「えごま玉子」や「こめたまご」など数種類のラインナップがあり、島根県内外に出荷しています。中でも県内への出荷数は全体の7割を占め、そこには、竹下社長、そして会長（前・社長）である竹下正幸さんの「まずは地元・島根県の皆さんへ安定的に玉子を提供したい」という強い思いが込められています。



安心・安全のため積極的に機械を導入

ひよこの育成から採卵、洗卵、パック詰め、出荷まで一連の作業を全て担う旭養鶏舎では、衛生的かつ安全に作業を進めるため、かなり早い時期から最先端の設備を導入しています。例えば、水やエサやりはもちろん、鶏舎の空調管理やどこで卵が産まれたかなど細かい作業に至るまで機械化され、今では鶏の糞の処理までボタン操作で可能になっています。汚れる仕事だからこそきっちり設備投資をして、なるべく手を煩わせることなく作業を行えるようにと衛生面への配慮も徹底されています。

また、日本で初めてA-1技術を使い、卵を取り出す機械を導入。人工



ほぼ全ての作業を機械化しています

知能を駆使して更なる効率化を図っています。「パック詰めまでほぼ全ての作業が機械なので、実はいちばん最初に玉子に触るのはお客様なんです」と話す竹下社長。ミスなく安全なものをお届けられることによって、より顧客の信頼に繋がっています。

6次産業化への取り組み

平成26年に、かねてから念願だった鶏卵加工品の加工・直売所を自社内に設立。玉子とうふ、厚焼き玉子、茶わんむしなどの惣菜品に加え、プリンやアイスなどの洋菓子の販売を開始しました。当初、惣菜商品はスーパーでの売り出し用のみの製造でしたが、最近ではお弁当屋さんや惣菜屋さんなどにも提供し、それぞれの店によって味や焼き目などを変え顧客の細かい要望に応じていま



直売所



多くの商品が
店頭並びます



新商品の
チーズタルト



す。また、今年から洋菓子の製造に力を入れるため設備を増やし、ロールケーキやチーズタルトなどの新商品を次々と開発。販売当初から、すでに人気商品であったプリンも今回ブランド化に際して品質改良。さらに外部発注されていたシュークリームの皮も自社で製造できるようにしました。それらを新ブランド「ヴァーグあさひ」として売り出し、今後より一層販売を強化していく計画です。

働きやすい環境づくり

養鶏業といえば、休みがないというイメージがもたれませんが、そんな中、旭養鶏舎では週休2日制の導入や福利厚生充実など、従業員のワークライフバランスに気を配りながら働きやすい環境づくりを心がけています。また、前述のようにできるだけ多くの手作業を機械化することで、生産性の向上、ミスの減少、人手不足などをカバーし、それが従業員のモチベーション維持にも繋がっています。現在、従業員は60名。「いかに長く続けて働いてもらえるか」ということを考えています」と竹下社長は常に従業員の気持ちに寄り添う姿勢を欠かしません。

そんな竹下社長に趣味をお尋ねすると、唯一の趣味だったという「息子たちの野球観戦」は大学進学とともに終了。「今はゴルフと言いたいところですが、付き合ひ程度で趣味ではないですね。やっぱり今は仕事が一番！」



働きやすい環境づくりに力を入れる竹下社長（左）

とキツパリ。自ら畜産関連学部に進学されたという息子さんと、ゴルフが楽しめるようになればと、将来の姿についても笑顔でお話いただきました。

地元はもちろん、 全国にも美味しい玉子を届けたい

大田市は県外への出荷ルートが確保しにくい立地ですが、それを逆手に取り、島根県内への供給に力を注ぐ旭養鶏舎。県内の他の養鶏場とも連携し、「まずは地元の方に美味しい玉子を食べてもらえよう、従業員一同思いをひとつにして一生懸命取り組んでいます」と語る竹下社長。今後は県外への出荷拡大も視野に、新しくブランド化された洋菓子をはじめ、まだまだ伸び代があるという6次産業の新たな商品開発や販売など、竹下社長の挑戦は続きます。

プチっと情報！

ヴァーグあさひ

「ヴァーグあさひ」は、旭養鶏舎が新たに立ち上げた統一ブランド。「ヴァーグ」はフランス語で「波」を意味し、会社の住所である大田市波根町にちなんでいます。



ロールケーキやチーズタルトなど新たな商品に加え、お馴染みの「あさひプリン」も品質を改良し、ブランドの仲間入りしました。この機会にぜひご購入ください!!



島根で!!

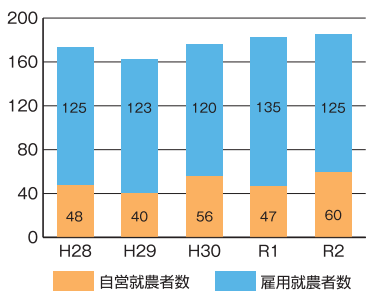
島根県内では毎年多くの新規就農者が誕生しているのをご存じですか？近年増加傾向にあり、令和2年度は185人の新規就農者が誕生しました。その中には県内出身者だけでなく、県外からの1ターン就農者も大勢いるんです!!今回は遠い地から島根を選び、現在もバリバリに活躍する1ターン就農者をご紹介します!!

その 2

就農後の支援

栽培技術の向上や
経営管理などの研修会の開催、
資金の調達や設備投資への支援、
販路の確保など、様々な角度
から支援を行います

島根県新規就農者数



おおもり ゆうすけ 大森 雄介さん(45才)

安来市下坂田町



取材時(4月初旬)はイチゴ狩りシーズン真っ只中!ハウスの中はあま〜いイチゴの香りが広がっていました



「お客さんの声を直接聞くモチベーションがあります」と笑顔で話すのは、安来市下坂田町でイチゴの観光農園「大森ファーム」の代表を務める大森雄介さん(45)。神奈川県から1ターン就農し、妻の裕美さんと「紅ほっぺ」「かおり野」「よっぼし」を約20アールで栽培しています。東京の通信会社でIT技術職として働いていましたが、このまま管理職となり、自分のやりたいことがやれなくなるかもと考え、もともと実家が農家で、農業が身近な存在だったこともあり、妻の裕美さんと農業人フェアなどに参加。行政の支援がきっかけで、具体的な経営イメージがわいたことから安来市への1ターンを決意し、2016年9月に家族で移住しました。

最初の2年間は、安来市の新規就農研修制度を受講。2年目にはJAのハウスを借りて自力で栽培から出荷まで行い、経験を積みました。2018年9月に就農し、「大森ファーム」を開業しました。

昨年3月からは、観光農園もスタート。「予約電話が鳴りやまず、予想を超える反響に驚いた」と当時を振り返ります。しかしその1ヵ月後には、コロナの影響でキャンセルが相次ぎ、急遽JAを通じて市場に出荷することに。その結果、市場から量を増やして欲しいとの声が上がリ関係性も強化されるなど、怪我の功名となりました。

こだわりは、適期での水の管理。水を多くあげると大きくなり、多過ぎると味に影響がでるため、センサーとシステムを導入し、任せることで適切な水分量を維持しています。また、作業の省力化にもつながっています。

大森さんは「今後この地域から若い人が出ていかないよう、働く場所・遊ぶ場所として機能させていきたい」と意気込みを話しました。

あおやま まさゆき 青山 正幸さん(48才)

出雲市大津町



「満足できていない。まだまだこれからですね」と力強く話してくれたのは、福島県から1ターン就農し、出雲市大津町でキュウリやトマト・カボチャ・神在ねぎ・ダイコン・お盆用の小菊など多品目を栽培する青山正幸さん(48)。栽培面積を拡大させて挑む今年も「買っていたいただいた方の期待に応えたい」と更なる向上を目指し取り組んでいます。

地元福島県で会社員として働いていた青山さんは、2011年の東日本大震災で被災し、東京都で待機生活を送っていました。今後について考えていた時、島根県のU・1ターン者向けの支援事業で農業を知り、1ターンを決意。「地元福島に似た豊かさがあって、住みやすい。今日まであったという間だった」と当時を振り返ります。

最初の1年間は、同市で野菜を栽培している(株)おかずくらぶで研修を受け、基礎を学び、2015年に独立。現在、生活購買店舗ラピタや地元スーパーのグッデイ、くるみ市などの直売所へ新鮮な野菜を出荷しています。

コロナ前までは、農家同士の打ち上げが楽しかったという青山さんは、JAの農青連にも加入。「相談しながら農業ができ、頼もしい仲間との輪も広がっている」と笑みがこぼれます。「規模を拡大し、色々な品目にチャレンジしたい」と話す青山さんの目標は「ご家庭に新鮮なサラダセットを届ける」こと。そのためには、

農業は

にしかわ
浜田市金城町 **西川** まさつね
正恒さん(42才)



「初収穫の時は、こんなに嬉しい気持ちになるんだというぐらい嬉しかった」と笑顔で話すのは、浜田市金城町でブドウを栽培する西川正恒さん(42)。大阪府から1ターン就農し、現在就農4年目。ピオーネやシャインマスカットなどを35アールで栽培しています。出荷2年目の今年は、全体で2.5トンの出荷を目指し、栽培に力を入れています。

大阪の携帯電話会社で約14年間働いていましたが、体調をくずし入院したことをきっかけに退職。祖父母が鳥取県で農業をしていたため農業に興味があったこと、農業なら健やかに働けるかもという思いで、浜田市の就農相談会へ参加。担当者の熱の入った話にも魅了され、就農を決意しました。

まずはJAしまねの取り組みについてご紹介

JAしまねは行政と連携し、就農前から就農後に至るまで、新規就農者への支援への取り組みを行っています。

その1

研修生の就農に向けての支援
研修先での栽培指導や就農計画の策定の支援を行います

その3

充実した営農活動に向けた取り組み

～生産部会・青年連盟～

それぞれの事務局をJAが担っています。生産部会で栽培技術を磨き、青年連盟で農家同士の交流を広げることができます！

～TAC活動！～

TとことんA会ってCコミュニケーション!!の言葉どおり、担い手農家に出向き、意見や要望を伺い、JAの総合事業の強みを活かし、解決につなげていきます！

取材時(4月初旬)は、ピオーネが発芽したばかり！ここから大きく成長していきます



最初の3年間は、同町の株式会社藤若農産で研修し経験を積みました。師匠と仰ぐ同社の藤若将浩代表からは、「農業をしていきたいなら、まずは地域になじむこと」と教わり、町内会への参加や草刈りを率先して行うなど、地域の方との交流も深めてきました。

独立したばかりの昨年、収穫目前でハウスに熊が入り、シャインマスカットをもぎ取られる被害に遭いました。「つらい経験を最初にできて良かった。対策の大切さを身をもって感じた」と常に前向きに取り組んでいます。

当初は、直売所に納品した際、その場に残り、お客さんのフリをして売れ行きなどを観察していたといいます。「手に取ってもらえるかドキドキした」と笑顔で振り返ります。JAしまねいわみ中央ぶどう部会にも加入し、更なる高みを目指す西川さんは「直売所でも市場でも指名買いやおいしいと言ってもらえるブドウを栽培したい」と意気込みを話しました。

取材時(4月初旬)は、キュウリの栽培真っ最中！多くのキュウリが実っていました



担当課より一言

島根で「自分の農業」見つけませんか？

JAしまねでは関係機関と一体となり、U・Iターンの方や、農業に興味があり挑戦してみたいと考えている方の就農に向けた相談・支援を行っています。全面的に「あなたのやる気をバックアップ」しますので、ぜひご相談ください。

**就農に向けた取り組みを
応援します！！**

営農対策部 担い手対策課 澤津 賀一 課長



年間計画をしっかりたて、同時に多品種の野菜を栽培し、いかに回転をよくするかが今後の課題と話します。

青山さんは「お世話になった方へ感謝の気持ちを伝えるためにも、新鮮な野菜を届けていきたい」と今後の意気込みを話しました。





現場の声を
もっとう聞きたい

組合長が行く！



今月の
訪問先

JAしまね西いわみ地区本部管内

- 日原タラの芽生産組合
- 日原山葵生産組合
- 農事組合法人つつみだファーム

JAしまねの石川寿樹組合長ら本店常勤理事は、JA自己改革の一環として、地域の担い手・大型農業法人・集落営農組織等を訪問し、今後のJA運営に反映させるため各所で組合員の皆さまの貴重なご意見・ご要望を伺っています。

このページでは「組合長が行く！」と題し、その様子をご紹介します！！



日原タラの芽生産組合



竹内組合長（右）から説明を受ける石川組合長

今回は、「日原タラの芽生産組合」「日原山葵生産組合」「農事組合法人つつみだファーム」の3組織を、石川寿樹組合長ら本店常勤理事が訪問し、現場の「生の声」を伺いました。

「日原タラの芽生産組合」は、タラの芽やごごみ、うるいなどの山菜を栽培する生産者で構成。北九州を中心に山陰や名古屋などに出荷しています。コロナ禍において試食宣伝活動が制限されたため、レシピ動画を公開するなど工夫を凝らしたPRを実施しています。竹内和善組合長は、令和2年産の山菜の生育・販売状況や、今年度申請する島根県産地創生事業について触れ、「事業に取り組んでいくにはJAの全面的な支援が必要となる。バックアップをお願いしたい」と要望されました。JAの石川組合長は「地区本部と本店が一緒になって支援していく」と応えました。

わさびを栽培する生産者で構成する「日原山葵生産組合」は、飲食店へ出荷するほか、加工用わさびの生産にも力を入れていきます。大庭敏成組合長は、畳石式わさび田の栽培方法や夏場の暑さ対策、活用しているJAのリースわさび水田の取り組み、今年度申請する島根県産地創生事業について触れ、「わさび栽培を盛り上げ、新規の方も迎え入れることができるような事業を行っていききたい」と力強く話されました。

「農事組合法人つつみだファーム」は、水稲やソバ、アスパラガスなどを栽培。県の集落営農体制強化スピードアップ事業等を活用し、重点推進品目であるアスパラガス用のパイプハウスを建設。昨春作付けし、今年から出荷が始まりました。中島守組合長は、アスパラガス栽培に至るまでの経緯や生育状況、今後の販売について報告されました。石川組合長は「今後の規模拡大を期待している。ぜひ成功させてほしい」と期待を込めました。

農事組合法人つつみだファーム



中島組合長（左）と意見を交わす石川組合長（右）



リースわさび水田の前で意見を交わす大庭組合長（右奥）と石川組合長

日原山葵生産組合



★組合長から一言★



今回は西いわみ地区本部管内の3組織を訪問させていただきました。いずれの組織も、山間地にあり、地域を守るため、地域の特性を生かしながら懸命に農業に取り組んでいらっしゃる姿に感銘いたしました。

組合長より一句
鳴外の
郷の穂の芽
賜りぬ

次回7月号では、**やすぎ地区本部**を訪問した様子を掲載します。

topics
1

島根県農協青年組織協議会通常総会を開催



島根県農協青年組織協議会は4月26日、出雲市のラピタウェディングパレスで第67回JA島根県青協通常総会を開きました。来賓や盟友ら約55人が参加し、2020年度活動報告や収支決算、2021年度基本方針や活動計画など全6議案を承認しました。

21年度は①県青協ポリシーブック（政策集）を活用した要請活動や意見交換会等の実施②青年農業者が長期的に営農活動できる施策の要望・提案③県内外で発生した災害で被害を受けた農業者や青年組織の支援運動——などの基本方針のもと、活発に活動していくことを確認しました。また、農青連未組織地区であるJAしまね隠岐どうぜん地区本部の組織化に向け、活動を強化していきます。

役員改選では、会長に草野拓志さん（西いわみ青年連盟）、副会長に竹下洋介さん（出雲青年連盟）、古川敬さん（斐川青年連盟）、村上淳一さん（隠岐青年連盟）が再任。草野会長は「現状を打破するためには、JAや行政に対してしっかりと声を上げていくことも必要。皆さんも私たちに意見をぶつけてほしい」と呼びかけました。

総会後には、全国農協青年組織協議会の田中圭介会長が「JA青年部が地域にはたす役割」と題し講演しました。



草野会長（前列右から3人目）と決意を新たにす新役員

topics
2

JAしまね女性部通常総会開催



JAしまね女性部は4月28日、松江市のJAビルで第4回通常総会を開きました。新型コロナウイルス感染拡大防止策として、去年に引き続きウェブ会議システムで実施。2020年度活動報告や収支決算、2021年度活動計画など全5議案を承認しました。

21年度はJA女性組織3カ年計画の実践最終年度を迎えます。コロナ禍で需要が減退している島根県産農畜産物の消費拡大やPRへ取り組むことを目的に、新たに、11地区本部の女性部が管内の食材を使用したおかずやご飯の写真を収めた冊子「しまねのお弁当」を作成するなど、より一層女性部一丸となって活動することを確認しました。

役員改選では部長に高橋美佐子さん（再・雲南女性部）、副部長に飯塚順子さん（新・斐川女性部）、寺内洋子さん（新・島根おち女性部）を選出。高橋部長は「先の見えないコロナの時代ではあるが、少ないグループからでも、できることから取り組んでいきましょう」と意気込みを話しました。

総会後は、同JA斐川女性部の安食妙子さんが「私たちの活動拠点は『ふぁみーゆ』」と題し活動を発表しました。



意気込みを話す高橋部長

topics
3

JAしまね種子選穀センターが完成！竣工式を開催



JAしまねは5月19日、松江市宍道町に新設していた「JAしまね種子選穀センター」の完成に伴い、竣工式を開きました。JA役職員や関係者ら約30人が出席し、施設の完成を祝いました。

JAは、県内唯一の水稲・麦の種子供給事業を実施し、県内の水稲農家へ種子の安定供給の役割を担ってきました。施設の老朽化や、県が進める高品質で需要の高い「きぬむすめ」「つや姫」への品種誘導の需要に応えきれていないこと、また品目転換の作物である「大麦」種子の安定供給などが求められている現状から、新たなセンターの建設を決定。昨年11月から建設を開始しました。

新たなセンターには、種子選穀施設棟と種子生産高度化施設棟、下屋施設を設置。種子選穀施設棟では光選別機と最新の脱芒機を導入したことにより種子の高品質化が可能となりました。また種子生産高度化施設棟はラック管理によって品種別管理が可能となり、作業の効率化が図れるようになりました。

石川寿樹組合長は「施設の完成によって優れた種子を安心して供給することが可能となった。水田農業が基幹となる島根において、種子選穀センターが島根農業の更なる発展につながるよう努めていく」と意気込みを話しました。



新たに完成した種子選穀センター



新しくなった種子選穀センター内部



種子生産高度化施設(保管倉庫)内部のラック

輝く50万パワー☆ しまねの女性部！ くにびき女性部

地域のみなさんや、
女性部員が元気になる
楽しい活動を行っています

くにびき女性部は「食と農」を基軸とし、SDGs（エスディーゼズ）を意識した魅力ある楽しい活動を行い、内外に発信しています。

令和2年度は、コロナ禍で講座の中止や変更が相次ぐ中、季節の花の寄せ植え講座（6講座7回開催）やフードバンク「あったか元気便」への手作りマスク寄贈（330枚）などを実施しました。

第66回全国女性大会の30秒スピーチ動画では、中島和子部長が「皆さんの“ごちそうさまでした”を聴くために今後も食の楽しみ方を伝えていきたい」と発表しました。

またJA広報誌しまねびよりの「松江に伝わるふるさと料理」や山陰中央新報「かあちゃんの一押し献立」へ料理のレシピを提供し、地域の健全な食と農を守り、地産地消の促進に力を入れています。

そして、今年度は新たに「くにびきフレッシュミズ部会」を設立し、幅広い世代の仲間づくりにも取り組んでいます。

心ひとつに!



一所懸命青年連盟 雲南青年連盟

JA YOUTH

いわた たかし
岩田 孝史さん

地産地消に取り組み、
農業を通じて、
地域に貢献していきたい



JAしまね雲南青年連盟の副委員長を務める岩田孝史さん（47）は、仁多郡奥出雲町で水稲（27ha）を中心にソバ（2ha）や大豆（1ha）を栽培しています。

大田市の島根県立農業大学校（現：島根県立農林大学校）を卒業後、実家の農業を継ぎ、平成25年に岩田農園株式会社を設立。現在家族を含め7人で経営しています。

水稲は全て特別栽培米で生産しています。農業の「見える化」を実践しながら、「美味しまね認証」の取得や栽培面積の拡大を目指し、スマート農業の導入や軽量培土を使用するなど農作業の効率化も図っています。

岩田さんは、「これからも良いものを作り、地域農業の活性化や農地の保全に貢献していきたい。若手の頑張る農業者と一緒に青年連盟を盛り上げていきます」と意気込みを語りました。



あなたもチャレンジ!

家庭菜園

ミズナ (キョウナ)

小株から大株まで楽しむ



ミズナ(水菜)は古くから京都で栽培されていたツケナの種類で、キョウナ(京菜)とも呼ばれます。葉の形が細く、切れ込みの多い菜類ですが、柳の葉のような丸葉に分化したのが壬生菜です。本来は、大株にして水炊き、すき焼き、漬物に利用しますが、最近では小株取りして、サラダとして人気の高い野菜となっています。

栽培時期

小株取りでは、冬を除き種まきができ、夏まきは30日程度、春秋まきは40~60日で収穫になります。大株取りでは8月下旬~9月中旬に種まきし、12~3月に収穫します。

品種

葉の幅が狭く葉数の多いサラダ用の「京みぞれ」(タキイ種苗)、「京すだれ」(丸種)は茎が白く、シャキシャキした食感の品種です。大株取りでは「晩生白茎千筋京水菜」(タキイ種苗)などが良いでしょう。

土作り

幅100~120cmのベッドを作り、1平方m当たり堆肥1kg、苦土石灰100gと化成肥料(NPK各成分10%)100gを全面に施し、土とよく混ぜておきます。

種まき

小株取りでは、じかまきとし、ベッドに幅20cm間隔の種まき溝を作り、およそ1cm間隔に筋まきします(図1)。種まき後は防虫ネットでトンネルを作り、害虫から保護すると良いでしょう。大株取りでは移植栽培とし、セルトレイや小型ポットに4~5粒まき(図2)、間引きして本葉5~6枚の苗を作り、条間30cm、株間30cmに植え付けます。

管理

小株取りでは本葉が出て込み合ってきたら、適宜間引きを行い、最終的には5cmくらいにします(図3)。大株取りでは、種まきの1カ月後と2カ月後に化成肥料で、それぞれ1株5g程度の追肥をします。

病害虫の防除

アブラムシは、サンクリスタル乳剤など、アオムシ、コナガにはトアロー水和剤CTなど環境に優しい農薬で防除します。

収穫

小株取りでは葉の長さが25~30cmくらいが収穫適期です。一部を収穫し、株間15~30cmとなるように株を残し、中~大株取りにしても良いでしょう。大株取りでは、1kgくらいから収穫を始めます(図4)。

図1 種まき

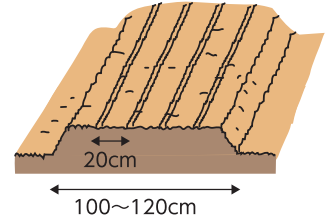


図2 苗作り

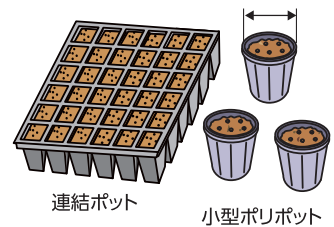


図3 間引き

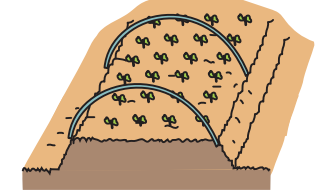
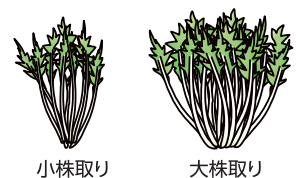


図4 収穫



園芸研究家 成松 次郎

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

「アグリミーティング2021 & 農機総合展示会」中止のお知らせ

7月10日(土)、11日(日)に松江市のくにびきメッセで開催を予定しておりました「アグリミーティング2021 & 農機総合展示会」につきまして、日本国内及び島根県内で新型コロナウイルスの感染者数が増加していることを踏まえ、皆様の健康・安全面を考慮し、中止することいたしました。2年続けての中止となり、大変申し訳ございませんが、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、アグリミーティングにおいて、各種相談等を予定されていた案件につきましては、最寄りの地区本部(TAC・農機センター等)までお願いします。

理事会情報 (4月30日開催)

【協議事項】

- ① J AしまねThanks! フラワーエールプロジェクトについて
- ② 令和2年度島根米需要拡大事業の取り組み実績ならびに令和3年度取り組み計画について
- ③ 令和3年度島根米の生産・集荷・販売方針について
- ④ 次期端末等のベンダ選定意向・台数報告について
- ⑤ 島根県農業信用基金協会への特別出資について
- ⑥ 共済規程の一部変更について
- ⑦ 令和3年度事業計画について
- ⑧ 目的積立金の取崩について
- ⑨ 令和2年度決算について
- ⑩ 令和2年度決算にかかる剰余金処分案について

- ⑪ 組合と理事との取引(契約)の承認について
- ⑫ 定款の一部変更について
- ⑬ 「海士町複業協同組合」への加入について
- ⑭ 広域連携法人へのJ A出資について
- ⑮ 関連団体等への役員就任について
- ⑯ 令和4年度以降の運営体制について
- ⑰ いわみ中央地区本部葬祭事業の子会社化にかかる就業規則等の廃止について
- ⑱ 島根県常例検査書(やすぎ地区本部)の回答について
- ⑲ 島根県常例検査書(本店)の回答について

(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)



二重マスの文字をA~Dの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

出題●ニコリ

1	6		11	14	18	22
2		8		15		
		9	12		19	
	7			16		
3			13			23
4		10		17	20	
5					21	

答え

A	B	C	D
---	---	---	---

タテのカギ

- ①仙人が食べているというもの
- ③学校を出て家まで帰ること
- ⑥年齢を数えるときに使う言葉
- ⑦ラジオから1970——の曲が流れてきた
- ⑧この虫が作る繭から絹が取れます
- ⑩下から5桁目です
- ⑫ものは一だ、まずやってみよう
- ⑭サーフィンやヨットを楽しめる場所
- ⑯「やれ打つな蠅（はえ）が手をすり足をする」は小林——の句です
- ⑰日本髪に挿す飾り
- ⑳ゆでたそうめんの水を切るときに使います
- ㉒親同士が兄弟姉妹です
- ㉓将棋に似た西洋のゲーム

ヨコのカギ

- ①雨や日光を避けるために差します
- ②緑に黒のしみがあがる果実
- ③増（ぞう）の反対語
- ④ヤッホーと叫ぶとヤッホーと返します
- ⑤片目をパチンとつぶります
- ⑦キャッツアイとも呼ばれる宝石
- ⑨木材を薄く加工した物
- ⑪一つ目小僧とか小豆洗いとか。——変化
- ⑬量より重視されることもありま
- ⑮爽やかな香りのするハーブ。ペパー——
- ⑰つば焼きにするとおいしい貝
- ⑲漢字で書くと雑魚。取るに足りないものこと
- ㉑みんな出掛けている状態

応募要項

- 応募方法
ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品
正解者の中から抽選で40名（J A しまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。
- 当選者発表
賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切
〒694-0041 大田市長久町長久ハ56-1
J A しまね 石見銀山地区本部 企画推進課 「クイズ」係
2021年7月2日（金）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆

「ミスタマリ」

ホ	タ	ル	シ	ヤ	チ
ウ	ン	チ	カ	ミ	チ
ア	ボ	カ	ド	ヨ	
ン		ジ	リ	ツ	ト
	ア	アル	カリ		
ヤ	マ	ナ	シ	ワ	ニ
シ	グ	マ	シ	ズ	ク

川柳の広場

最優秀賞

ポケットが多くて迷い娘が笑う

江津市 平田千恵子様

優秀賞

寝たきりになっても母は子を案じ

浜田市 岩本 静代様

娘来るエールをもらい元気出る

出雲市 青山 孝子様

せつかな夏が早めにやって来た

兵庫県 小田 和子様

佳作

人生に待ったがあればやり直す
ワクチンを待っていたのに決めかねる
家事介護手慣れた妻の日が暮れる
田舎暮らし分けてあげたいこの空気
簸川野に農夫がいらない農繁期

奥出雲町 堀江 英子様
雲南市 鳥屋尾寛子様
出雲市 加本 精一様
出雲市 野中 花蓮様
出雲市 大本 栄様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」7月号 定価922円。ご購入は、お近くのJAへお問合せください。



J A しまねよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）7月号は俳句を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、J A しまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
J A しまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
F A X : 0852-67-7708
Eメール: fureai.hon@ja-shimane.gr.jp

最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。



・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

サマナー 2021 キャンペーン

キャンペーン期間

2021年
前半 6.1火 ▶ 7.2金
後半 7.5月 ▶ 7.30金

定期貯金



当てて食べよう **しまね和牛**



※写真はイメージです。



期間中、定期貯金を

① 30万円以上新規 または 増額でご契約いただいた方

期間中毎週抽選!! 抽選で毎週 **29** 名様(計261名様)に
5,000円相当の **しまね和牛**(焼き肉用)をプレゼント!!

② 100万円以上新規 または 増額でご契約いただいた方

Wチャンス!! 抽選で **29** 名様 × **2** 回(計58名様)に
10,000円相当の **しまね和牛**(ステーキ用)をプレゼント!!

期間中、
対象取引をご契約いただいた方へ

よりぞうヨットシバック

(サイズ: 約H370mm × Y360mm × D110mm)

を先着**3,500**名様にプレゼント!!

詳しくは、お近くのJA窓口までお問い合わせください。



A4サイズで
使いやすい!!

※写真はイメージです。
※品切れの場合は他の商品に
代えさせていただきます。

応募方法 / 対象商品ご契約額30万円につき抽選権を1口お付けします。

Wチャンス

対象商品ご契約額100万円につき抽選権を1口お付けします。

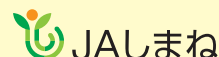
※上乗せ金利の適用があるものを除きます。

※窓口でお預け入れいただいたものに限ります。

抽選権の失効 / 抽選日の前日までに懸賞対象商品が中途解約されていた場合、懸賞抽選権は無効となります。

抽選・当選発表 / 期間中、毎週月曜日に抽選を行います。ご当選された方に対し、当選通知をお送りします。賞品は随時発送させていただきます。

個人情報の取扱 / 取得したお客様の個人情報は賞品の抽選・発送のためにのみ使用します。



シロアリ警報!初夏は羽アリが多発!!

無
調
査
料



お宅は大丈夫
ですか?

シロアリ来襲

初夏は羽アリが出る季節。
早めの防除があなたの家を守ります。

シロアリの予防・
駆除は確かな
実績と安心の
JAへご相談
下さい。

シロアリ防除は
「(公社)日本しろあり対
策協会登録企業」であることを
必ず確認しましょう。

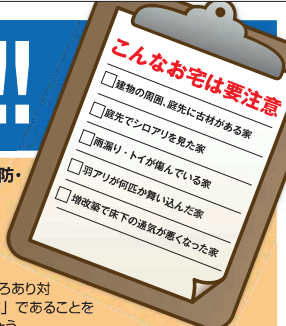
JAのシロアリ予防・駆除は安心です。
毎年莫大な量の木材が、シロアリや木材腐朽菌によって失
われております。JAとして、組合員の皆様の住まいの耐用
年数を延ばし、住まいを守る天災対策として、シロアリおよ
び腐朽被害対策を行っております。

環境に適合した薬を使用

(公社)日本しろあり対策協会が効力・安全性の審査に合格
した認定薬剤を使用しています。

資格者(プロ)による施工

(公社)日本しろあり対策協会の施工仕様にのっとりしろ
あり防除施工士が施工しています。



取扱業者

株式会社 **コタマサイエンス**

(公社) 日本しろあり対策協会正会員
会員番号 鳥根県 002
会員番号 鳥取県 002

(本社) 〒690-0048 鳥根県松江市西塚島 2丁目 8-23

本社 TEL.0852-43-0852 FAX.0852-43-0866

JA全農基本契約業者「藤児五商会」特約施工店

松江営業所 TEL.0852-26-6757 益田営業所 TEL.0856-22-5390
江津出張所 TEL.0855-52-6852 隠岐営業所 TEL.08512-2-2471

<http://www.kodama-s.co.jp/>

床下の無料調査(シロアリ駆除・防除等)に伺います。

床下の無料調査をご希望の方には、JAしまね取扱業者(株)コタマサイエンスの地区担当者が訪問しますので、よろしく願い致します。



お問い合わせは、最寄のJA各支店へご連絡ください。



千両箱 トピックス



TOPICS 1 ● J Aバンク教材寄贈 農業に親しみを

J A石見銀山地区本部は大田市内の小学校へ、J Aバンクの教材本『農業とわたしたちのくらし』を寄贈しました。

4月30日に大田市役所において寄贈式を行い、大田市教育委員会の武田祐子教育長へ、同地区本部の坂根俊一統括支店長が目録と趣意書を手渡しました。



武田教育長に目録と趣意書を手渡す坂根統括支店長

同教材本の寄贈は、子どもたちが農業や食への理解を深めるきっかけとなることを目的に、平成20年から小学5年生を対象として毎年行っています。

坂根統括支店長は「この教材本は、授業等で活用しやすいよう社会科や総合的な学習の内容を取り入れており、子どもたちが農業に親しみを持つきっかけになれば、J Aとしてもありがたい」と話しました。

武田教育長は「児童が農業に関心を持つ機会になるよう大切に活用させていただきます」と応えました。

TOPICS 2 ● J Aしまね石見銀山女性部 学校給食に今が旬のフキ出荷

J Aしまね石見銀山女性部の有志21名が5月6日、学校給食に出荷するフキの皮剥きを行いました。

総量100・5kgのフキは、それぞれ女性部員が持ち寄ったもので、大田市学校給食センター職員指導のもと、参加した部員たちははてきぱきと作業を行い、採れたてのフキを茹で、丁寧に皮を剥いていきました。

フキは給食センターにより「大田のふきdeおなかすっきり煮しめ」とし



出荷するフキの皮剥き（これが大変なんです）

て5月7日の学校給食に出されました。

森脇岸江女性部長は「昨年度は、コロナのため中止になりました。毎回採るのは大変ですが、子どもたちに美味しく食べてもらうため、これからも一生懸命活動したいと思います」と語りました。

同女性部の学校給食への出荷は平成27年から始まっており、かぼちゃ、フキ、里芋などを学校給食に出荷しています。

TOPICS 3 ● 新入職員農業実習 母の日ギフト用アジサイ出荷体験

J A石見銀山地区本部の新入職員が5月6日、長久町の(有)奥出雲畜産園で、農業実習を行いました。

当日は、全国に宅配便で贈られる母の日ギフト用の県産アジサイの箱詰め作業が最盛期を迎えており、作業場に並んだ色とりどりのアジサイを丁寧に箱詰めしました。アジサイは、『万華鏡』、



『茜雲』、『銀河』と新品種の『星あつめ』が非常に好評で、毎年注文数が増加しています。J Aしまね石見銀山青年連盟会員で同社の福岡裕紀専務は「母の日のギフト用として季節感もあり、島根県産のアジサイは、出荷数が増えています。新入職員の皆さんの勉強にもなります」と新入職員を励ました。



アジサイを、心を込めて丁寧に箱詰め



TOPICS 4

● 島根県立農林大学校が地域アグリビジネス校外学習 J Aしまね石見銀山青年連盟生産者を訪問

島根県立農林大学校の学生33名が5月12日、地域のアグリビジネス校外学習として、J Aしまね石見銀山青年連盟所属の生産者を訪問しました。

このカリキュラムは、6次産業化関連事例の調査を通じて学生の経営マインド醸成を目的としており、同大学校で青年連盟の概要説明を受けた後、波根町にある(有)旭養鶏舎を訪問しました。同社の竹下靖洋社長から会社概要や経営状況等について説明を受け、ほとんど機械化されている卵の生産ラインを見学しました。



竹下社長の説明を受ける学生

同社が最近、力を入れているハーブやエゴマ栽培の農業事業、加工品事業まで話題が及ぶと、品質向上はもちろん、明確な販売戦略を持ち、課題認識や経営改善を継続することの重要性を学びました。

続いて、長久町の(有)奥出雲薔薇園を訪問。同社は、食用薔薇やローズシロップ等の加工品を生産しており、最近

は島根県産アジサイの販売にも力を入れています。福間裕紀専務に会社の概要の説明を受けた学生は、実際に選別した薔薇の花



卵の生産ラインを見学



薔薇の香りを確認



薔薇の選別の中、福間専務の説明を受ける学生

びらの神秘的香りに接し、新たな境地に歩みを進める同社の戦略を学びました。今回参加した学生は、将来自営就農や雇用就職、J Aへの就職など進路は様々ですが、経営者の意欲的な経営戦略と人の繋がりが重要であるとの言葉を胸に刻み、今後の学習の意欲を高めています。

TOPICS 5

● 「菜根館」第8期生入学式 仲間と共に学ぶ

J Aしまね石見銀山地区本部が、素敵なシニアの為にJ A講座『菜根館』の入学式を5月14日に開催し、新入生24名を迎えました。

今年度は年間9講座で、J Aと地域農業への理解を深め、仲間づくりを進めます。

同地区本部の山崎辰次常務理事本部長は「この



煎茶を美味しく淹れるには…

機会を通してJ Aを理解していただき、たくさん友達をつくってもらいたい」と挨拶しました。来賓として出席したJ Aしまね石見銀山女性部の小林安津子副部長は「この講座では家事、介護、孫の世話など日々のことを忘れ、同期生の友人を見つければ、楽しく活動していただきたい」と受

講生を激励しました。入学式終了後は、茶心春光園の(有)春光社代表取締役 大野孝仁さんから『はじめましてのお茶会』と題して美味しい煎茶の淹れ方を学び、実際に受講生が自分で淹れた煎茶を飲みながら談笑し、楽しいひとときを過ごしました。



大田市ぶどう生産組合「デラウェア」初出荷



～今年も美味しい「デラウェア」ができました～

大田市ぶどう生産組合が生産する「デラウェア」が出荷される季節になりました。5月17日、鳥井町のぶどう集荷所にて初出荷されたのは、約100kgの採れたて「デラウェア」。6月中旬の最盛期に向けて、どんどん出荷量を増やしていきます。

出荷された「デラウェア」は、JAしまね本店を通じ『島根ぶどう』ブランドとして全国の店頭に並ぶ予定で、海外にも輸出される人気の商品です。



ぶどう集荷所の「デラウェア」初出荷

小学校児童のぶどう栽培体験学習

鳥井小学校3・4年生を対象に同組合が毎年行っている体験学習、本年は5月11日に8名の児童が参加し、同校で開催されました。同組合の原田武敏さん、坂根拓倫さん、小野健さんが講師を務め、教室でぶどうに関する座学を行い、ぶどうの種類や作業内容、ぶどうにつく害虫など児童に分かりやすいようにスクリーン画像を使って説明しました。特に、同組合が作成した星空のPRポスターは、「見たことがある」との児童の反響に、組合員もうれしそうでした。

続いて同校内の『ぐんぐんハウス』にて、児童たちが生産者の指導のもと、デラウェアのジベレリン処理や摘心を体験しました。

児童は、今後も水やりや草抜き等を行い、「大好きなぶどうを頑張って大きく育てて、みんなで食べたい」など、感想を話しました。

同組合は今後、デラウェアの収穫体験を行う予定です。



これが噂の星空のPRポスター



どのぶどうが好きかな？



水やりや草抜きを頑張りましょう



丁寧に集中して…

おおだ産ぶどうのご案内



おおだ産 デラウェア

長年、大田市で生産されてきましたデラウェアは「紫のダイヤモンド」と呼ばれ、さわやかな甘さと食べやすさが人気です。

JAタウン「銀山のおくりもの」からご覧いただけます。
詳しくは、右記QRコードから



お問い合わせは、JA 生産販売課まで ☎0854-84-9058



銀争はるばる

石見銀山戦国争奪絵巻 ⑧

忍原崩れ(2)

温湯城(川本町)の小笠原長雄には、忍びの銀菜を通じて援軍が進めない状況を伝える。尼子軍は、対岸の毛利軍の目を意識して白昼堂々と軍勢を動かしたが、その意図を知った毛利軍が山吹城への援軍を派遣すれば戦力の分散となり、間接的に温湯城攻めの手を緩めることに繋がるかもしれない。いずれにしてもここは長雄の武運を祈る他はない。

江の川を後にして石見銀山に入った尼子軍は、2万5千の軍勢で山吹城を囲み、毛利の補給路を遮断して降伏を迫った。この大軍は、国人領主が動かすことのできる数百から千人までの軍勢を遙かに超えている。かつて久利城(久利町)を護る久利氏が、兵3百で尼子の大军に敢然と立ち向かい、周辺を焼き払われ落城、周防の大内氏を頼って落ち延びているが、その記憶が新しい周辺の国人領主たちは、こぞって尼子方に臣従していった。



久利城跡と麓にある案内板(別名城山城。久利氏が築城し、600年に亘りこの地を治めたという)

この頃の山吹城は、石見銀山を狙う尼子氏と毛利氏の勢力争いの境目に位置しており、近隣の国人領主もこの地の争いに絶えず巻き込まれていた。また、城は縄張りの拡張半ばで、兵糧の貯えも多くなき、今は定期的な毛利の補給が生命線である。なお、補給部隊は、帰路には上納銀の運搬も行っていた。

開城を拒み抗戦の構えの山吹城主刺賀長信は小笠原長雄の叔父で、小笠原家から刺賀家(久手町刺鹿)の養子となった。長信は、戦上手で築城の名手でもあったので一目置かれ、有力な尼子方武将として山吹城代となっていたが、能力があるが故に自尊心が強く、更なる高みを望んでいたところを毛利元就に巧みに調略されて寝返った。大内氏旧領を手に入れた元就が次に狙う東石見を長信に任せるといふ甘言が、かつては石見銀山を支配した小笠原氏の血を引く長信の野心に火をつけたのである。

こうして、唐突に尼子から離反し、毛利方の山吹城主となった長信は、一転して銀山の権益を毛利氏に送り始めた。元就もようやく手に入れた山吹城を東石見攻略の*橋頭堡とすべく城内に毛利の目付と兵数百を派遣し、長信には籠城を申し渡していた。また、周辺国人領主への調略を進めており、温湯城攻略も石見銀山への道を開くためのものである。このため、領地の刺賀郷や岩山城(久

この物語は
フィクションです

手町)を尼子直臣の多胡辰敬に占拠された今、長信は一步も引けない状況にあり、毛利の援軍を頼みとする籠城戦に全てを賭ける他はなかったのである。

常光と経四郎は、山吹城を囲む尼子軍の兵糧攻めの一翼を担いながら、次の展開を考えていた。いつ、どの道を通って毛利の補給と援軍が来るのか。経四郎の知っている江の川上流の三次辺りでは、この時期でも大軍が川を渡れる場所がある。毛利軍は江の川東岸をはるばる北上してくると読んだ。これを待ち伏せできればと、早速、晴久に進言した。しかも、我が本城常光が先陣を承ると。事実、毛利軍は、温湯城攻めの援軍から数千を割いて増強した宍戸隆家率いる7千の軍勢で、兵糧等の補給品を運ぶ駄馬・小荷駄隊を警護しながら、三次から江の川沿いに進軍していった。

*橋頭堡:敵陣の中に築く侵攻の足掛かり的な陣地

(次回に続く)



岩山城跡
(当時、海の入江であった波根湖の江谷川河口に築かれた港を護るために刺賀長信が築城したという)

※掲載の絵はイメージです



わ い わ い ひ ろ ば

このページは皆様のお便りが頼りです。

お便りお待ちしております♪

● 読者コーナー

■「健康豆知識」、毎回勉強になります。身体の元を元気にする大切なことだと感じます。次回も楽しみにしております。(Tさん)

■今まで作っていた「アラ汁」は、手抜きしていた部分がありました。とても勉強になりました。プロの方は、流石ですね。(Hさん)

■「銀争はるばる」を読んで、歴史に興味を持つようになりました。(Hさん)

■JAグリーンおおだで苗を買って帰り、植えようと思ったら、孫が「オレがする」。人差し指と中指で苗をはさみ、畑にうまく移して、ニコッと得意顔😊。特にミニトマトは、「サルに取られたらいけんき、鉢に植えよう」。しっかりしてますわ。(Yさん)

■田植えが半分終わり、あと半分。今は、機械で早く終わって嬉しいのですが、機械の無い時代の方のご苦労が、やってみて分かります。(Sさん)

■「クロスワードパズル」の下にある「俳句の広場」。よし！私も一句考えて応募してみようと考えたのですが…。皆さん、レベルが高く…。読ませていただき満足。(Sさん)

■イメージキャラクター(アスパラガス)、皆さんよく考えられますね。とてもカワイくておもしろい。チラシ等PR、気をつけて見たいと思います。(Kさん)

■JAグリーンおおだで紫陽花の新品種『星あつめ』を見つけました。「万華鏡」、「茜雲アサケモ」、「銀河」、次々と新しい紫陽花を発表されて、今後も楽しみにしております。(Yさん)

■JAしまねのイメージソング「FURUSATO POP」のうたFlood Lyricsというアイドルグループが歌唱するソングを聴いてみたいです。(Sさん)

担 JAしまねのイメージソングは、JAしまねのホームページまたはYouTubeで視聴できます♪

新しいシリーズの「JA施設エピソード」。毎月ではありませんが、てんがてんがで、JA施設にまつわるこぼれ話を掲載します。



むろのうちいけ 室内池(三瓶山火口湖)

(5月3日撮影)



医療法人 郷原医院 健康豆知識



院長 福田 亮先生

グレープフルーツと言え

グレープフルーツと言え、知る人ぞ知る「血圧の薬」と飲み合わせが悪い果物というイメージが定着しています。効きが悪いイメージかもしれませんが、実は逆に血圧が下がりにくいというパターンです。そもそも人体には本来、毒物である薬剤を解毒するよ

うな仕組みがあり、その一つが「SYP3A4」という薬物代謝酵素です。グレープフルーツに含まれるフラボノイドは、この酵素を妨害するわけです。薬物代謝酵素のほとんどは肝臓で働きますが、「SYP3A4」は小腸にもあって、腸からの薬物吸収を減らすように働きます。フラボノイドがこの酵素を妨害すると、この酵素で吸収を制限されていた降圧剤が普段よりも多く吸収されて薬の効果が高まります。効果が上がるのは朗報に聞こえますが、降圧剤では血圧が下がりにくくなり危険とすることで、注意喚起がなされています。ただ、降圧剤全てに注意が必要なのはなく、カルブロク、コニール、アテレック、ワソランなどです。他にも血液サラサラの薬やコレステロールを下げる薬、免疫抑制剤など、いくつか薬剤の濃度が高くなるものがありますが、現実に害が出たという報告がないので、降圧剤に注意が集中しています。グレープフルーツのフラボノイドは果肉よりも皮に最も多いので、マーマレードなどは結構入っていると言われてます。グレープフルーツの仲間が多いのですが、果肉の白っぽい方が、フラボノイドが多いそうです。なお、フラボノイドの効果は3〜7日程度と、結構長く残ります。降圧剤を飲む世代でグレープフルーツを毎日食べる人は少ないと思いますが、注意は必要でしょう。前回書いたように、グレープフルーツは香りだけでなく、自律神経への効果もあるので、アロマのみという方法も有効でしょう。ちなみにラベンダーと言え、やはり、原田知世でしょうか。

石見銀山地区本部管内 5月子牛市場ランキング ベスト5 (本人取り除く)



又キ最高
川上 共平さん



メス最高
高田 駿さん

子牛市場

令和3年5月19日

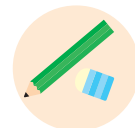
順位	地区	氏名	体重	日齢	父	祖父	祖祖父	祖々祖父
1	静間	川上 隆	350	260	幸紀雄	安福久	勝忠平	茂重桜
2	多根	三登 芳己	373	264	若百合	美津照重	勝忠平	平茂勝
3	多根	木村 幹	348	234	福之姫	美津照重	美国桜	平系勝
4	志学	高田 雅晴	321	273	美国桜	百合白清2	安福久	勝忠平
5	多根	木村 幹	341	239	福之姫	秋忠平	平系勝	第7福桜

順位	地区	氏名	体重	日齢	父	祖父	祖祖父	祖々祖父
1	志学	高田 雅晴	324	272	幸紀雄	諒太郎	安福久	忠富士
2	大森	竹下 弘	304	289	秋忠平	茂勝栄	茂重桜	賢深
3	井田	森 徳行	345	277	久茂福	勝照茂	平茂勝	糸晴波
4	井田	森 徳行	321	280	久茂福	百合茂	平茂勝	飛驒白清
5	大森	厚朴 邦広	268	278	百合久勝	公幸福	諒太郎	安重花

5月子牛市場の成績表

(本人取り含む・金額は税込)

種別	市場	取引頭数	最高価格	最低価格	平均価格	対前月	対前年同月	平均体重	平均日齢
メス	管内	19	860,200	531,300	669,900	-77,733	169,400	277	276
	中央	107	1,083,500	388,300	704,977	-60,096	161,795	281	282
	県	163	1,083,500	388,300	670,460	-94,613	135,113	281	284
又キ	管内	20	972,400	608,300	788,810	-21,594	160,022	310	266
	中央	145	1,014,200	492,800	786,583	-57,216	152,645	309	276
	県	238	1,084,600	492,800	793,151	-50,648	181,121	312	277



「琴ヶ浜の手紙」

平成28年10月17日、解体の決まった旧馬路サービスセンターの1階ロビーでは、地元の有志主催のお別れ朝市が催され、たくさんの地元の皆様が30年余りの歴史を持つこの建物との別れを惜しんでいました。



旧馬路サービスセンターお別れ朝市

その中、翌週から開始される解体作業の準備のため、JA担当者は2階で施設備品の最終確認を行っていましたが、会議室の控室の片隅にひっそりと置いてある段ボール箱がなぜか気になりました。

色あせた化粧紙で包装されたその箱はホコリで少し白く見え、解体時に廃棄されるものになるはずでしたが、「なんだろう?」と興味本位で手に取りました。持ってみると少し重く、動かすと中の物も流れるように動きます。

何が入っているのかと思いながら開けてみると、その箱には予想外の物が入っていました。きれいな砂といくつかの貝殻、そして手紙です。

かわいい封筒に入っていたのは、埼玉に引っ越ししていく『くみちゃん』への手紙でした。転校していく友達への『かおりちゃん』と『ひろみちゃん』の思いが、小学生の児童が書いたと思われる平仮名文字で託してあります。

「いっしょにあそんだ琴ヶ浜や、馬路をわすれないでね」「ずっとともだちだよ」と書いてありました。

担当者は驚きました。

これは、当事者の誰かにお返ししたいと、元職員等関係者を数件訪ねてみましたが、一様に分からないとのこと。いつ頃の物が特定できませんし、そもそもなぜJAの施設に置いてあったのかも不明です。

手掛かりは、手紙に書かれている名前、段ボール箱に刻印された平成2年10月28日という日付です。ここから想像すると、平成3年3月頃に引っ越ししていく友達に渡そうと作った贈り物ではないか。でも、結局、『くみちゃん』には渡せなかった…。そして、JAのこの部屋の片隅に25年間、誰の目にも触れずに眠っていたということになります。

担当者は、調査の範囲を元学校関係者まで広げ、地元の方の協力もいただき、この人ではないかというところまでたどり着きました。

そして、大人になっているお二人に見てもらいました。はっきりした記憶はないが、たぶん自分ではないかということでした。

その後、この砂の贈り物は、ご本人たちの了解をいただいて、琴ヶ浜の砂をテーマとする仁摩サンドミュージアムに展示されています。

なお、奇しくも手紙が書かれた頃の平成3年3月3日にオープンした仁摩サンドミュージアムは、本年令和3年3月3日に手紙と同じ30歳を迎えています。



砂の贈り物

米麦水分計の点検整備実施のご案内

項目		7/7(水)までに農業機械課へ持参された場合	7/8(木)以降に農業機械課へ持参された場合
点検料	ケット ライスタ型	1,254 円/台	4,081 円/台
	ケット PM/PB型	2,354 円/台	6,281 円/台
	静岡製機水分計	1,573 円/台	4,719 円/台
調整料		1,573 円/台	3,146 円/台
修理料		1,573 円/台	3,146 円/台
部品代		実 費	実 費

*上記料金は、消費税込みです。

*7/8(木)以降の点検依頼分は、メーカーに送り点検いたします。その際の送料は上記料金に含んでいます。

■お問い合わせ■ JA 農業機械課 ☎0854-82-8007



突然の自然災害への備え万全ですか…？

地震・台風・水災・竜巻・雪害などの自然災害は、いつ・どこで発生するか予測することができないため、日頃からしっかり備えておくことが大切です。この機会に「**自然災害への備え**」について、確認しておきませんか？



【写真出典：(財)消防科学総合センター】

建物更生共済

JAの **むてきプラス** なら、火災はもちろん、自然災害にも手厚い保障で安心です！

「むてきプラス」の4つの特徴

①地震などの**自然災害**に強い！

火災や盗難はもちろん、自然災害、地震による損害もしっかり保障します。

②いろいろな**出費**も安心！

とりかたづけの費用や消火にかかった費用、当面の生活に必要な費用などもお支払いします。

③**満期共済金**がある！

掛け捨てではないので、将来的なメンテナンス費用などの準備も併せてできます。

④**ケガ**にも備えられる！

火災や自然災害によってケガをされた場合、傷害共済金をお支払いします。

※各共済金のお支払いには、所定の条件があります。

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

■お問い合わせ先■ 最寄りのJA各支店へ



[21320320166]



JA共済の
地域貢献活動

年金無料相談

複雑な年金手続きのお手伝いをいたします。どなたでもお気軽にご来店ください。

7月11日(日) JA高山支店

☎0854-89-0533 ※時間は9:00~13:00

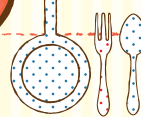
7月25日(日) JA温泉津支店

☎0855-65-2235 ※時間は9:00~15:00

JA グリーンおおだ

7月は、
休まず営業いたします。

- ・毎月5のつく日はポイント5倍！
- ・毎月0のつく日は玉子が半額！
- ・毎週火曜日は火曜均一セール！
- ・毎週木曜日は午後4時から夕方市！



材料 (4人分)

- あご (飛魚) …… 4羽 (4尾)
- 小麦粉 …… 大さじ3
- 油 …… 大さじ2
- 濃口醤油 …… 大さじ2
- 砂糖 …… 大さじ1
- A みりん …… 大さじ1
- 酒 …… 大さじ1
- 水 …… 大さじ1
- 炒りごま (白) …… 適量
- 青しそ …… 8枚

作り方

- ①あご (飛魚) は頭と内臓を取って、3枚におろす。
- ②おろした魚に小麦粉を薄くまぶす。
- ③フライパンに油を入れ中火で熱し、②の魚を並べ入れて両面色よく焼く。
- ④両面焼けたら余分な油をふき取り、混ぜ合わせたAを加えてからめる。
- ⑤皿に青しそを敷き、かば焼きを盛り付け、最後に炒りごまを振って完成。

あごのかば焼き



コメント

・初夏の訪れを告げるあご (飛魚) は、古くは「田植え魚」とも呼ばれ、田植えの助っ人の方々に対してよく振るまわれていました。あご料理は、刺身や焼き魚、南蛮漬け、フライやソテー、もちもちとした食感の卵の煮つけ、風味豊かなアラ汁など様々な味が楽しめます。

アレンジ

・あごをアジ、イワシ、サンマ、アナゴ等の魚に変えても美味しくできます。
・ご飯の上に乗せて、かば焼き丼も楽しめます。

枝豆腐



材料 (4人分)

- 枝豆さや付き …… 100g
- 豆乳 …… 200cc
- くず粉 …… 50g
- A 水 …… 200cc
- 昆布茶 …… 小さじ1
- 飾り用枝豆 …… 適量

コメント

・口の申しっぱいに広がる枝豆の香りを楽しめる一品です。

・枝豆は体内で合成できない必須アミノ酸をバランスよく含んでいる為、良質なたんぱく質源とされています。

アレンジ

・豆乳を牛乳に変えるとコクが増します。
・くず粉が手に入らない時は、片栗粉やコーンスターチでも代用できます。



作り方

- ①枝豆は塩ゆでしてさやから出し、豆乳を加えて、なめらかになるまでミキサーにかける。
- ②鍋にAを入れて粒々がなくなるまでしっかり混ぜて溶かし、①も加えて中火にかけ、木べらで底から混ぜる。
- ③固まってきたら、一度火からおろし、全体がなめらかになるまで混ぜ、再び火にかけ、3分間しっかりと練る。
- ④熱いうちに水で濡らした型に流し入れ、粗熱を取ってから表面に張り付けるようにラップをかけ、冷蔵庫で冷やす。
- ⑤④を切り分けて器に盛り付け、飾り用の枝豆をさやから出して飾って完成。



健康散歩

胸部CT検診車が新しくなりました!!

JA島根厚生連

～より速く正確な胸部CT検診をご提供いたします～

令和3年度の胸部CT検診は、検診車をリニューアルし、新しい装置で検査いたします。

日本人の死因第一位は「がん」であり、がんの部位別死亡者数の第一位は「肺がん」です。農業者・女性部健診 (JA女性部健診) や担い手人間ドックにセットしている胸部CT検診は、肺がんの発見に有用です。その発見率は、胸部X線検診に比べ高く、胸部X線検診では発見が難しいとされる5mm程度の微細ながんの発見も可能です。微細ながんを発見することができるのは、マルチスライスCT装置で検査を実施しているためで、令和3年度より検診装置が新しくなることで、以前より速く、正確な胸部CT検診をご提供いたします。

肺がんは「たばこを吸う人の病気」というイメージが強く、実際に肺がんの原因としてはっきりしているのは喫煙です。また、家系にがん歴・呼吸器系疾患のある方、咳・痰などが続く方がハイリスク者ですが、近年、非喫煙者の方や女性の方にも多く肺がんが発見されています。つまり肺がんは、喫煙以外の習慣や受動喫煙、環境との因果関係もあり、たばこを吸ったことがない人でも十分に注意する必要があります。肺がんは早期に発見できれば、治癒率はぐんと良くなります。胸部CT検診は、早期がんの発見率が高く、その治療成績も良好です。この度新しくなった胸部CT検診車でぜひ受診ください。

(40歳未満の方には被ばく低減や肺がんになるリスクが低いこと等を考慮し、胸部CT検診を実施しておりません。)

★令和3年度胸部CT検診車をリニューアルして変わること★

1. 多くの情報と高精細な画像が得られるので、肺がんの早期発見が可能となります。
2. 少ないX線量でも精度の高い画像提供が可能となります。
3. 撮影時間が短縮され、息を止める時間が短くなり、検査がより楽になります。



【編集後記】 皆さんはどの季節が一番好きですか?今までは秋!と即答していましたが、最近、新緑の魅力に気付き、この季節が大好きになりました。やっぱり島根県は緑がキレイですね。田植えが終わり、皆さんのもとにしまねびよりが届くころには、田んぼの緑もキレイな季節になっているのではないのでしょうか。今から楽しみです。(安)